

秋田市教育委員会
平成30年8月定例会
(当日配布資料)

【目次】

教育長等の報告

- (2) 小・中学校の適正配置に関する市民説明会の状況について … 1

小・中学校の適正配置に関する市民説明会の状況について

1 参加者の状況

開催年	中央①	東部	西部	河辺	北部	南部	雄和	中央②	合計
2018年	77人	51人	46人	19人	67人	31人	8人	57人	356人
2017年	19人	47人	58人	24人	40人	24人	7人	25人	244人
(増減)	+58人	+4人	△12人	△5人	+27人	+7人	+1人	+32人	+112人

2 参加者からの主なご意見、ご質問

(1) 学校適正配置の考え方、学校統合の方針について（15件）

- 今後、どれくらいのペースで具体化していくのか。具体的に統合の方針が決まるのはいつごろなのか。
- 将来の学校数が示されているが、統合の対象となる学校は具体的に決まっているのか。
- 複式学級がある学校は、他の学校に先行して統合を進めていくのか。

(2) 通学方法、スクールバスの運行等について（10件）

- 統合により学区が広がり、通学距離が延びる場合でも、児童生徒の登下校の安全を最大限確保してほしい。
- 学校が統合されて学区が広がった場合、通学手段はどのような対応を考えているのか。スクールバスは運行されるのか。
- スクールバスを運行する場合は、中学生の部活動にも配慮した時間設定としてほしい。

(3) 地域コミュニティへの配慮や地域の理解、地域協議の方法等について（9件）

- 地域から学校がなくなった場合、その後の地域コミュニティの場をどうするかは検討しているのか。
- 学校適正配置を進めていく際は、地域の成り立ちや住民の考えにも十分に配慮してほしい。
- 来年4月から地域協議を開始するとのことだが、協議の回数や方法などの詳細は決まっているのか。

(4) 学級数、学校数のあり方について（8件）

- 適正な学級数を12～18学級としながら、望ましい姿を18学級としているのは、18学級ありきで統合を進めていく考えなのか。
- 小規模校には小規模校のメリットがあるのでないか。

(5) 学校の校舎や跡地の利活用、建て替えの考え方について（5件）

- 廃校となった場合の校舎や跡地の利活用は、どうなるのか。
- 老朽化が進んでいる学校の建て替えは、どのように考えているのか。

(6) その他

- ・指定校変更制度について
- ・学区の指定、見直し等について
- ・児童生徒数の推計について
- ・児童館の取り扱いについて
- ・秋大附小・中、南高等部との関係について
- …など

3 参加者アンケートの状況

(上段：回答数、下段：割合)

質問項目1 学校配置素案の内容の理解について

区分	全 体	個 別							
		中央①	東部	西部	河辺	北部	南部	雄和	中央②
よく理解できた	124 36.4%	28 40.0%	22 43.2%	15 32.6%	4 22.2%	21 32.8%	16 55.2%	2 25.0%	16 29.1%
まあまあ理解できた	172 50.4%	39 55.7%	18 35.3%	24 52.2%	14 77.8%	31 48.4%	10 34.4%	4 50.0%	32 58.2%
あまり理解できなかった	26 7.6%	3 4.3%	7 13.7%	3 6.5%	0 0.0%	8 12.5%	2 6.9%	1 12.5%	2 3.6%
全く理解できなかった	2 0.6%	0 0.0%	2 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
未回答	17 5.0%	0 0.0%	2 3.9%	4 8.7%	0 0.0%	4 6.3%	1 3.5%	1 12.5%	5 9.1%
合 計	341 100.0%	70 100.0%	51 100.0%	46 100.0%	18 100.0%	64 100.0%	29 100.0%	8 100.0%	55 100.0%

質問項目2 適正規模の必要性について

区分	全 体	個 別							
		中央①	東部	西部	河辺	北部	南部	雄和	中央②
必要である	120 35.2%	23 32.9%	20 39.2%	13 28.2%	2 11.1%	21 32.8%	13 44.8%	2 25.0%	26 47.3%
できれば必要である	167 49.0%	42 60.0%	19 37.3%	24 52.2%	11 61.1%	31 48.4%	14 48.2%	5 62.5%	21 38.2%
あまり必要でない	48 14.0%	5 7.1%	11 21.5%	7 15.2%	5 27.8%	11 17.2%	1 3.5%	0 0.0%	8 14.5%
不要である	4 1.2%	0 0.0%	1 2.0%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.5%	1 12.5%	0 0.0%
未回答	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合 計	341 100.0%	70 100.0%	51 100.0%	46 100.0%	18 100.0%	64 100.0%	29 100.0%	8 100.0%	55 100.0%

質問項目3 学校数の目安の妥当性について

区分	全 体	個 別							
		中央①	東部	西部	河辺	北部	南部	雄和	中央②
もっと少なくすべき	20 5.9%	2 2.8%	4 7.8%	2 4.4%	3 16.7%	4 6.3%	1 3.5%	1 12.5%	3 5.5%
おおむね妥当である	259 75.9%	58 82.9%	39 76.5%	32 69.5%	13 72.2%	45 70.3%	25 86.1%	4 50.0%	43 78.2%
もっと多くすべき	43 12.6%	6 8.6%	7 13.7%	9 19.6%	2 11.1%	9 14.0%	2 6.9%	1 12.5%	7 12.7%
未回答	19 5.6%	4 5.7%	1 2.0%	3 6.5%	0 0.0%	6 9.4%	1 3.5%	2 25.0%	2 3.6%
合 計	341 100.0%	70 100.0%	51 100.0%	46 100.0%	18 100.0%	64 100.0%	29 100.0%	8 100.0%	55 100.0%